



発行所 東北大学学友会新聞部
川内：川内サークル会館320
片平：法文グラウンド脇プレハブ
電話：217-5010(内線3319)
〒980-8691
仙台中央郵便局私書箱第68号
印刷所 東北大学生協プリントコープ
本号4頁 無料

全学教育、新カリキュラムへ

本年度から全面的に導入

学生主体の教育を目指す

前年度より一部取り入れられた全学教育の新カリキュラムが、本年度から入学全員に適用されることになった。

この新カリキュラムは、二〇〇〇年度四月十八日の本学評議会の全学教育改革検討報告に基づき承認された。

「基礎ゼミ」であるが、前年度は一部の学生だけの受講だったが、本年度から基礎ゼミの受講生が百四十四名に増加した。



全学教育の中心、川内北キャンパス時代にマッチした新しい基礎教育を目指す

今回のスタートする「情報基礎」の授業は全学生に必修となる。この授業では本学の学生すべてがコンピュータを使うようになること、また使う上での倫理観などを養うことを目的としている。

HEADLINE NEWS

- 二面 文系新棟完成
三面 医・歯付属病院統合
四面 七大战特集
準硬式野球部

別指導を行っていく考えだ。さらに今回の新カリキュラムでは、保健体育科目の一環として「健康科学」という講義が開設される。

「基礎ゼミ」であるが、前年度は一部の学生だけの受講だったが、本年度から基礎ゼミの受講生が百四十四名に増加した。

センター試験科目を変更

5教科7科目へ

本学入学試験

今年一月、本学入学試験関係者選抜委員「上で発表予定の科目は、入学試験科目において、今年度の科目変更の決定は、二〇〇〇年十一月に行われた。

出身県別合格者ランキング
( )内は後期
1位 宮城県 263 (56)
2位 岩手県 108 (25)
3位 秋田県 106 (17)
4位 山形県 92 (16)
5位 福島県 82 (14)
6位 茨城県 76 (23)
7位 栃木県 73 (27)
8位 群馬県 72 (13)
9位 埼玉県 70 (13)
10位 千葉県 65 (9)
11位 東京都 59 (14)
12位 神奈川県 58 (8)
13位 新潟県 57 (9)
14位 富山県 54 (5)
15位 石川県 52 (11)

春到来

片平で合格発表



本学の二〇〇二年度入学試験の合格発表が、前期試験は三月十日、後期試験は三月十三日に行われた。

二〇〇五年度から実施
今回の科目変更により、二〇〇五年度から実施される。

2002年度 東北大学入学試験結果 前期試験

Table with columns: 学部・系, 募集人数, 受験者数, 合格者数, 倍率, 現役率. Includes rows for various departments like 文学部, 法学部, etc.

2002年度 東北大学入学試験結果 後期試験

Table with columns: 学部・系, 募集人数, 受験者数, 合格者数, 倍率, 現役率. Includes rows for various departments like 文学部, 法学部, etc.

# 川内文系キャンパス 新研究棟完成

## 主に教育学研究科が使用

三月二十五日、川内南地区 研究科の事務が入る。四階までは文系の四研究科(文・文・文・文)が完成した。二〇〇〇年三月科が使用し、五階から九階までから建設を行っていた新しい教育学研究科が使用される。また、研究棟は、十一階建てで、広さは約七千平方メートル。新各階には教員や学生がくつろぎやすい研究棟には、主に教育学研究科が使用される。また、研究棟は、主に教育学研究科が使用される。また、研究棟は、主に教育学研究科が使用される。



文科系総合研究棟一階 法学部を中心とした研究スペースが確保されている。二階は教育学研究科が使用される。三階は教育学研究科が使用される。四階は教育学研究科が使用される。五階は教育学研究科が使用される。六階は教育学研究科が使用される。七階は教育学研究科が使用される。八階は教育学研究科が使用される。九階は教育学研究科が使用される。十階は教育学研究科が使用される。十一階は教育学研究科が使用される。

# 英会奨学金 募集対象を一年生に限定

本学学生生活協議会奨学金委員会が、本年度の日本育英会奨学金募集について、募集対象を一年生に限定する方針を打ち出した。この方針は、本年度より本学が第一種奨学金(無利子)と第二種奨学金(有利子)ともに、原則として募集対象を一年生に限定することとなった。また、育英会奨学金の募集が別枠であった場合には、二年生以上を対象として募集することとなった。

# 授業料納付 自動引き落としに一括化

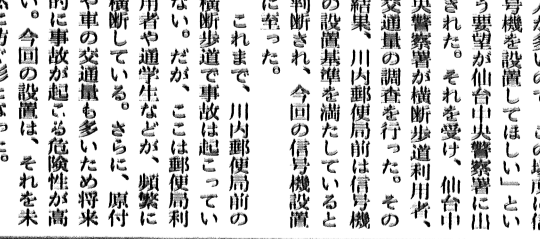
二〇〇二年度から本学の授業料納付の手続きが、指定銀行の口座からの自動引き落としにより一括化される。これにより、学生は授業料を納付する際に、指定された口座から自動的に引き落とされることになる。これは、従来のように、授業料を納付する際に、指定された口座から自動的に引き落とされることになる。これは、従来のように、授業料を納付する際に、指定された口座から自動的に引き落とされることになる。

# 本学在り方検討委員会 東北大学の新理念発表

昨年十一月二十日の評議会決議の通り、各部局からも意見を募集し、十一月二十日の評議会に提出された。この報告は、東北大学の教育理念を再考し、新たな教育理念を発表した。これは、従来の教育理念を再考し、新たな教育理念を発表した。これは、従来の教育理念を再考し、新たな教育理念を発表した。

# 川内郵便局前 信号機設置される

川内郵便局前の横断歩道に、信号機が設置される。これは、交通安全を確保するための措置である。川内郵便局前の横断歩道に、信号機が設置される。これは、交通安全を確保するための措置である。川内郵便局前の横断歩道に、信号機が設置される。これは、交通安全を確保するための措置である。



川内郵便局前の横断歩道に、信号機が設置される。これは、交通安全を確保するための措置である。

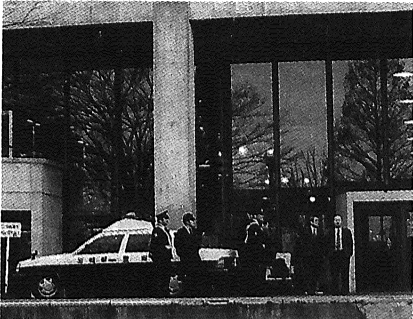
# 図書館で再び暴力事件 元院生逮捕される

## 職員を折る

### 業務に支障来す

本年一月十五日、本学付属の図書館で、昨年十月に自主退学した元院生が職員にけがをさせ、三十日に逮捕されたという事件が起った。この元院生は昨年一月と七月にも、図書館で暴力事件を起こしていた。

一月十五日の午前十時ごろ、利用停止処分を受けていた元院生が図書館内に入り、退館するように通告した職員らに、胸を殴るなどの暴行に及んだ。その後、元院生が床に倒れ込んで咳き込むなどの病気の兆しに、職員が倒れ込んで暴力を振るったため、職員はけがを負った。警察が現場に到着し、元院生が暴行を認めた。元院生は治療に必要として、本年三月三十一日まで利用停止処分を受けた。



1. 15 本学図書館前

このとき警察官は、再び元院生に通告した。三十日の午後一時半ごろに、元院生が再び図書館に入ると、職員に暴力をふるった。職員はけがを負った。警察が現場に到着し、元院生が暴行を認めた。元院生は治療に必要として、本年三月三十一日まで利用停止処分を受けた。

# 2001年度 学友会各賞を発表

## 石田杯は混声合唱部

- 学友会文化祭石田杯  
過去一年間の活動が最も優れた団体
- 混声合唱部
  - 学友会体育部四賞
  - 第三十六回 黒川杯
  - 当該年度最も活躍し、優秀な成績を収めた団体
  - 弓道部
  - 第二十回 志村杯
  - 試合成績と共に行事内容の充実した団体
  - トライアスロン部
  - 第三十六回 学友会賞
  - 四年間の成績が優秀だった当該年度卒部者
  - 金澤 拓哉
  - (オリエンテERING部)
  - 藤岡 智則(弓道部)
  - 武木田 秀人
- このほか、  
当該年度最も活躍し、優秀な成績を収めた個人
- 小寺 功
  - (アーチェリー部)
  - 堀江 守弘
  - (オリエンテERING部)
  - 仁木 隆裕(水泳部)
  - 佐藤 吉隆
  - (トライアスロン部)
  - 藤田 喜子
  - (トライアスロン部)
  - 山本 真二
  - (トライアスロン部)
  - 第五回 大谷賞
  - 当年の七大戦で優勝した部
  - 弓道部
  - 準硬式野球部
- (敬称略)

# 退官教官インタビュ

## 理想に近づいたための二十年

### 未来科学技術共同研究センター教授 大見忠弘

#### 半導体技術の未来図

退官するにあたって思う、半導体技術の未来図について、大見忠弘教授にインタビューした。大見教授は、半導体技術の未来について、理想に近づいたための二十年間の取り組みを語った。

大見教授は、半導体技術の未来について、理想に近づいたための二十年間の取り組みを語った。半導体技術は、私たちの生活を支える重要な技術であり、今後もますます発展していくことが予想される。大見教授は、半導体技術の未来について、理想に近づいたための二十年間の取り組みを語った。

# 医・歯学部附属病院統合へ

## 早ければ2003年度に実施

本年一月、本学医学研究科、歯学部附属病院の統合が決定された。統合は早ければ2003年度に実施される。統合により、医療の質の向上と、研究の推進が期待される。

統合は、医学部、歯学部、看護学部の連携を強化し、医療の質の向上と、研究の推進が期待される。統合により、医療の質の向上と、研究の推進が期待される。

# 新聞作りは幸せ作り

学友会新聞部 入部説明会 (各日 16:30~)

4/9(水) C401  
10(木) C401  
11(金) C402  
12(土) C402

☆毎週火曜日18:00から部室にて部会☆  
是非、お気軽にいらして下さい。

東北大学 学友会新聞部

川内サークル会館320号  
連絡先: 090-8424-5588 (丸山)

# 一人でやりぬく強さ

一人でやりぬく強さ。これは、人生を生きる上で必要な力である。大見教授は、半導体技術の研究を通じて、一人でやりぬく強さを身につけた。この強さは、困難な状況でも諦めず、最後までやりぬく力である。

一人でやりぬく強さ。これは、人生を生きる上で必要な力である。大見教授は、半導体技術の研究を通じて、一人でやりぬく強さを身につけた。この強さは、困難な状況でも諦めず、最後までやりぬく力である。

